

R4年度児童発達支援事業「くるみ幼稚園」アンケート集計結果

公表日：令和5年3月20日

事業所名：三鷹市子ども発達支援センター

保護者等数 26 回収数 26 割合 100%

1. 環境・体制について

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない

① 子どもの活動するスペースが十分に確保されていますか。

85%

15%

② 職員の配置数や専門性は適切ですか。

62%

35%

4%

生活空間は、お子さんにとって分かりやすく、構造化された環境になっていますか。また、障がいの特性に応じ、園の設備はバリアフリー化や、情報伝達等への配慮が適切になされていますか。

88%

4%

8%

④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか。

81%

8%

8%

4%

1. 環境・体制について

職員配置や生活空間のスペースに関しては法令を遵守しています。生活空間や活動スペースの環境に関しましては、清潔で心地良い環境作りに努め、圧迫感や閉塞感がないように工夫し、運動やサーキットあそびなど活動によっては、広い空間の体育室を活用しています。また、広すぎるスペースが子どもにとってわかりにくい、生活しにくい場合もありますのでグループや子どもの課題等に応じて、わかりやすい生活空間作りにも努めています。

職員の専門性についてもご意見をいただいております。引き続き、研修等で専門性向上に努めていき、お子さん一人ひとりへのより適切な支援につなげていきます。研修の時間については、今後より良い時間設定で行えるか検討していきます。

2. 適切な支援の提供について

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない

⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか。

85%

15%

個別支援計画は、国の示す児童発達支援ガイドラインの中の「児童発達支援の提供すべき支援」をもとに作成しています。「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容の中からお子さんの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか。

81%

15%

4%

⑦ 個別支援計画に沿った支援が行われていますか。

81%

15%

4%

⑧ 活動プログラムが固定化しないよう、子どもの様子や成長に応じて、活動プログラムを変えていく等の工夫がされていますか。

80%

16%

4%

⑨ 保育園や、認定こども園、幼稚園等との交流や、その園児らと活動する機会がありますか。

15%

54%

31%

2. 適切な支援の提供について

個別支援計画や支援の提供に関しては概ね評価を頂いた一方、計画の作成や支援の内容、地域との交流に関していくつかのご意見をいただきました。

くるみ幼稚園では個々の成長に応じたグループ編成や活動プログラムを実施しています。子どもにとって毎日同じ活動を繰り返すことで、自ら活動に取り組む姿勢を促すことができます。そうした療育の内容や園での様子、成長を保護者の方と共有し、療育がより一層充実するように今後も努めていきます。

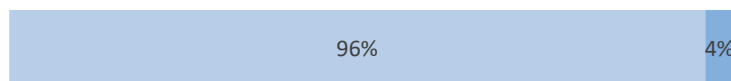
地域の保育園や幼稚園との交流等に関しましては、新型コロナウイルス感染症予防のため、今年度も交流の機会を実施することができませんでした。しかし、保育園や幼稚園の職員に向けてくるみ幼稚園の療育を理解してもらう機会を設け、交流や連携をすることで、地域移行を目指した取り組みを行いました。受け入れ先の理解を深める取り組みを行いました。

3. 保護者への説明等について

⑩ 契約時に、園の運営規程や、利用者負担等について丁寧な説明がなされましたか。



⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。



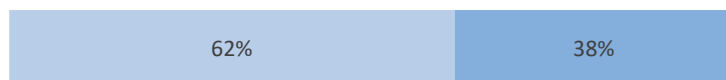
⑫ 保護者に対して、家庭支援プログラムが行われていますか。



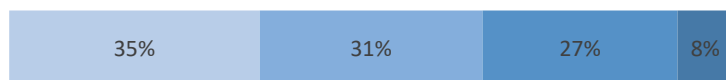
⑬ 日頃からお子さんの状況を保護者の方と伝えあい子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると



⑭ 定期的に、保護者の方と面談や、育児に関する助言等の支援を行っていますか。



⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会、懇談会等の開催により保護者同士の連携が支援されていますか。



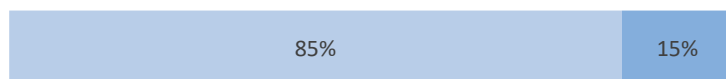
⑯ 子どもや、保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。



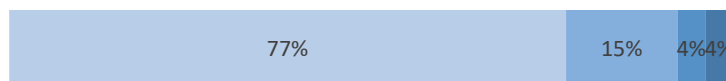
⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか。



⑱ 定期的に、園だより等を通し、活動概要や、行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者の方に対して発信していますか。



⑲ 個人情報の取り扱いに十分注意されていますか。



3. 保護者への説明等について

保護者への説明や家族支援プログラム、保護者への助言や連携等で賛否ともに様々な意見をいただきました。発達支援において家庭との連携は必要不可欠なものと考えています。保護者の皆様にわかりやすい説明や伝達方法、助言や連携を考えてきましたが、今後改善や工夫が必要な点が多々あります。書面化等が必要な項目や懇談会、講演会の内容については、アンケートや直接のご意見を参考に検討していきます。日頃の子どもの状況を保護者の方と共有できるよう努めています。さらに、家庭とくみ幼稚園の連携を図るため、連絡帳やフィードバック等は今後も子どもの姿の共通理解を深め、より良い方法を検討していきます。また、保護者の方が気軽に相談や面談を行えるように体制を整え、個人情報に留意した場所への配慮を行いながら迅速に対応できるように努めます。

4. 非常時等の対応について

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない

- ⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生した訓練を行っていますか。

68%

24%

8%

- ㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。

92%

8%

4. 非常時等の対応について

訓練や各種マニュアルについてご意見をいただきました。

玄関に各種マニュアルを掲示し、園だよりにて訓練の内容や様子を定期的にお知らせしています。今後はマニュアルの内容についてのお知らせや訓練の開催時間、内容をより具体的にお伝えできるような方法を検討していきます。引き渡し訓練の実施方法につきましては、いただいたご意見を参考にしながら、来年度の訓練方法を検討していきます。

5. 満足度

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない

- ㉒ お子さんは通所を楽しみにしていますか。

85%

15%

- ㉓ くるみ幼稚園の支援に満足していますか。

65%

27%

8%

5. 満足度について

くるみ幼稚園の支援内容について肯定的なご意見もいただきましたが、一部厳しい評価とご意見もいただいています。戸外活動や個別の支援、保護者の不安や悩み解決の場の設定についてご意見がありました。

くるみ幼稚園では、活動に集中して取り組めるよう室内環境を整え、担当とのやりとり、友だちとのやりとりをしながら、わかる力、できる力をつけていく専門療育を行っています。くるみ幼稚園での約5時間の活動時間の間、常に人とのやりとりの中で、目的的活動に、毎日集中的に取り組むことによって、認知、行動、対人面など、日常生活に必要な力が身についていきます。くるみ幼稚園では、それらの力が子どもたちに定着するよう支援し、ご家庭で過ごす時間を、ご家族と一緒に、様々な生活経験ができるための土台づくりをしていきます。戸外あそびは、子どもの成長に欠かせないものの一つですので、降園後や休日などを利用し、是非ご家庭で様々な生活経験を取り入れていただけたらと思います。また、くるみ幼稚園の特徴として、地域生活への適応を目指した小集団での療育を行っています。集団生活の中での子どもの様子から課題を捉え、担当やくるみ幼稚園職員、療法士など、子ども発達支援センター職員全体で、一人ひとり身につけてほしい力や持っている力を集団の中で発揮できるよう、その手立てや支援を個別に考え、取り組んでいます。子どもがわかりやすく、家庭でも取り組みやすい方法を、保護者の方にも共有していただき、家庭とくるみ幼稚園とで共に取り組むことで、継続的で一貫性を持った対応となり、子どもの混乱を軽減しながら、必要な力を身につけていく支援へとつないでいます。ご家庭での様子を聞かせていただき、相談しながら、一緒に進めていきたいと考えていますが、対応については、不十分な面もあり申し訳ありません。

実際の様子や自発的に活動する子どもたちの姿については、随時見学していただけます。保護者の方の不安や悩みを一緒に考え、子ども自身の見通しが持て、登園を楽しみにしてもらえよう、今後も取り組んでいきたいと思っています。

ご協力ありがとうございました。